

かわせみ通信 No.152

11月

発行：彩湖自然学習センター（みどりパル） 発行日 2023. 11



季節のいきもの

野鳥じゃないよ昆虫だよ

フクラズメ

Arcte coerulea

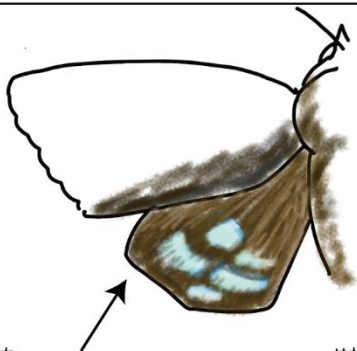
チョウ目ヤガ科

見られる時期 7月から4月（2化）

分布 日本全土

秋に羽化した個体は成虫で冬を越します。
冬、糖蜜トラップをかけるとうみつと糖蜜を吸いとんできます。

センターの学習室の中で冬越ししているのははっけんされたことも！

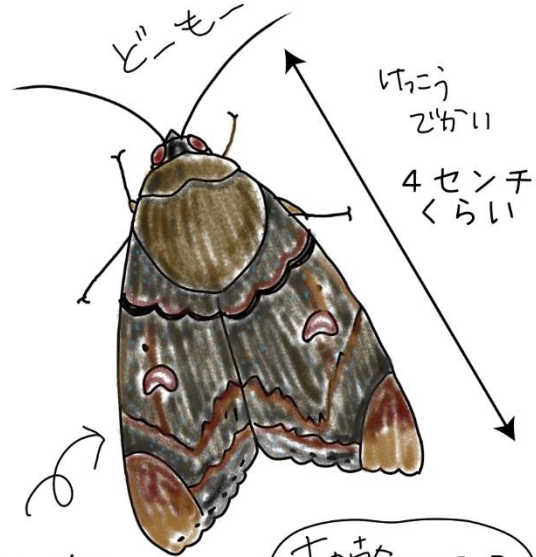


翅をひろげるとうしろの翅に青い模様があります。おしゃれ。
鳥におそわれたときパッと広げてびっくりしているスキに逃げるのだ！



冬にはねをふくらませるスズメのこを「フクラズメ」といい、そこから名前がつきました。どっちもかわいいですね。

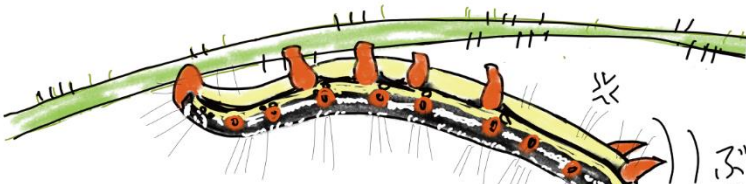
キノのおみや日本製にもフクラズメと名前があります。



はねの表面に水色のりん粉がちらばっている。キラキラととてもきれいなので、ぜひ本物みてほしい

木の幹にヒョコといると、ぜんぜんみつからず!! 保護色すごい!

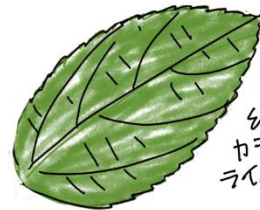
童話「白鳥の王子」で白鳥にかえられた王子の5人のお31をくぐらせたお姫様は、11枚のシヤツをあげた。その11枚のシヤツは、そのイラクサの葉がまかかかラムシです。いたそー!



幼虫はさわると頭を左右にふって威嚇します。さらに口から緑色の液体も出します。

「アラカシ」は毒はない。

食草のカラムシ（イラクサ科）は、こまかい毛がたくさん生えていて、さわるとチクチクします。これがおいしいそうです。



アカタテハの幼虫もカラムシを食べるライバルか？

夕日に合わせた開館時間の延長

開館延長

11月23日(木・祝)

～12月28日(木)

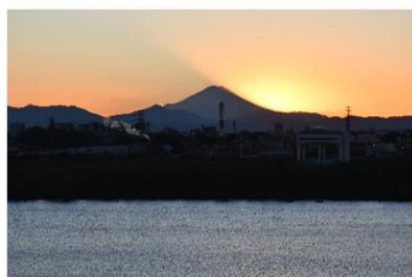
16:45まで

(悪天候の場合は中止)

5階展望室と展望広場

16:15位からが見ごろです

「関東の富士見百景」に選出された
彩湖からの富士山の眺めを夕暮れ
時のこの機会にぜひご覧ください



写真は全て
昨年撮影
こんな景色
が見られる
かも?

お知らせ：11月3日(金・祝)としょかん40周年感謝祭にみどりパルも参加!
事前申込不要の工作会は11:00～16:00。図書館本館ロビーで待ってるよ♪

こうざあんない
講座案内(12月)

みなさん
こうざに
きてね!



カマリン

12月17日(日)「彩湖周辺の野鳥観察③」※雨天実施【市民大学認定講座】

冬鳥が出そろって観察に最適な季節になりました。双眼鏡や望遠鏡を使って、彩湖の野鳥を
観察しに来ませんか。今年はセンター周辺を歩いて観察します。

◇対象：誰でも(小学2年生以下は保護者同伴)

◇定員20名

◇時間：10:00～12:00

◇参加費：100円(教材費・保険代)

◇持ち物：双眼鏡(貸出可)

※申込受付：11月17日(金)から電話のみ受付



★申込方法：電話でお申込みください。各講座は定員になり次第、受付を終了させていただきます。
なお、お申込みは講座の1か月前の10時から受け付けています。

※問い合わせ・受付時間：TEL:048-422-9991 10:00～16:30

※詳しくは彩湖自然学習センターホームページをご覧ください。

(URL:<https://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/>)

